

スペインが生んだ偉大な舞踊家 アントニオ・ガデス生誕80周年
熱い感動を呼び起こす最高傑作!!
[カルメン][血の婚礼][フラメンコ組曲]

舞踊団 ANTONIO GADES

2016 *Compañía* ANTONIO GADES
Carmen Bodas de Sangre Suite Flamenco

アントニオ・ガデス

ガデスの美学と実力を受け継ぐ
名門舞踊団、7年ぶり待望の来日!



9/17 [土] ~ 19 [月・祝]

Bunkamura オーチャードホール

主催: TBS Bunkamura MIYAZAWA & Co. 協賛: 高砂興学工業株式会社
後援: 駐日スペイン大使館 セルバンテス文化センター東京 日本フラメンコ協会 BS-TBS



「自分の、内なるものに向かって踊る」
喜び、悲しみ、怒り、愛が織り成すガデスワールド!

アントニオ・ガデスなくして現代フラメンコは語れない。マイナーな民族舞踊に過ぎなかったフラメンコは、20世紀後半、彼の手によって大きく変貌する。1936年バレンシア州アリカンテ生まれ。貧困から幼くして働き始めるが、舞踊に類希な才能を発揮し、十代で巨匠ピラール・ロベスに見出され、瞬く間にスターとなる。2004年7月20日、闘病の末68歳でこの世を後にするも、彼の作品群は、新生ガデス舞踊団へと受け継がれ、今も尚このアートの代表として、世界の舞舞台を飾っている。「スペイン文化が持つ美と精神を、現代的なアプローチで表現する」その独特のフラメンコ感、今見ても新鮮で色褪せない。群舞を華麗に動かす綿密な振付と、そこに組み込まれるフラメンコらしい即興の妙。そして臨場感溢れる音楽と踊りの一体感。その心臓を鷲掴みにする熱い情熱は、燃えさかり、枯れることを知らない。ガデスの愛弟子だったステラ・アラウソ率いる新生ガデス舞踊団では、

結成から10年の間に、今回の来日で上演される『カルメン』『血の婚礼』『フラメンコ組曲』など、ガデス作品の雫を集めたレパートリーを展開。いずれも作品初演時の細かいディテールまで完璧に再現された。振付、音楽、ライティング、美術、衣装、全てにおいて、彼の作品こそが現代フラメンコ舞踊の原点。実力者ぞろいの踊り手達と共に、ここには今でも、劇場フラメンコの最高の形が存在している。そしてガデス作品を上演し続けることは、その特別な舞踊哲学を学ぶことでもある。「自分の、内なるものに向かって踊る」と言う彼の、スタイリッシュな動きの中にあるものは、常に“自分とは何か”の問いかけなのだ。2010年にはユネスコの世界無形文化遺産にも認定され、フラメンコは今や世界を代表するパフォーマンス・アートの一つとなった。スペインが生んだ天才の才能の全ては、若い感性に受け継がれている。
文/東 敬子(フラメンコ・ジャーナリスト)

「これぞガデス!」と唸りたくなる今回の来日公演

ガデス・ワールドを知りたかったら、代表作『カルメン』(1983)は絶対に外せない。19世紀のフランス人作家プロスペール・メリメが著書『カルメン』で描いたスペイン人女性は、「男を食い物にする女」だった。しかしガデスは「あんなのは本物じゃない」と訴えた。「カルメンはそんな魔性の女なんかじゃない。自分に正直なだけ。愛しているときは、愛していると言い、その愛が終わったときは、迷い無く去る。彼女は自由なんだ」そうしてガデス版『カルメン』はスペイン舞踊界に金字塔を打ち立てた。「血の婚礼」(1974)では、20世紀のスペインを代表する詩人・戯曲家フェデリコ・ガルシア・ロルカが描く血塗られた愛の悲劇を叙情的な舞台へと作り変え、ストーリー・ダンスをフラメンコに定着させた。そして、ガデスの伝統的かつ斬新なスタイルは『フラメンコ組曲』でよりダイレクトに楽しむことができる。



Program A
『血の婚礼』
振付: アントニオ・ガデス



Program A
『フラメンコ組曲』
振付: アントニオ・ガデス



Program B
『カルメン』
台本・振付: アントニオ・ガデス、カルロス・サウラ

ガデスと言えば、ファルーカー「闘牛士の踊り」と称されるこの曲種は彼の十八番。そのスタイリッシュなフォルムを、アラウソ監督は寸分たがわず再現。また、『カルメン』の冒頭の、余りにも有名な舞踊団のレッスン・シーンと、女たちのタバコ工場のバトル・シーンは必見。大迫力で見ごたえ抜群だ。もちろん、3作品を通して、臨場感たっぷりに舞台を演出する生の歌やギターも聞き逃さない。

Bunkamura オーチャードホール

料金(税込)
S ¥12,500 A ¥10,500
B ¥8,500 C ¥6,500
9月 17 [土] 18 [日] 19 [月祝]
13:00 A B B
17:00 A

問 Bunkamura 03-3477-3244 (10:00~19:00) 主催: TBS Bunkamura MIYAZAWA & Co. 協賛: 電設製作工業株式会社 後援: 駐日スペイン大使館 セルバンテス文化センター東京 日本フラメンコ協会 BS・TBS

取扱いプレイガイド

- ◎Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999(ハレナー/10:00~17:30) MY Bunkamura 検索
- ◎TBS オンラインチケット TBS ガデス 2016 検索
- ◎チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:449-346) w.pia.jp/t/gades2016/ ◎イープラス eplus.jp/gades2016/
- ◎ローソンチケット 0570-000-407(ハレナー/10:00~20:00) 0570-084-003 (Lコード:34961) t-tike.com/gades2016/
- ◎東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (ハレナー/10:00~19:00 ※休館日を除く) www.t-bunka.jp/

TICKET
絶賛
販売中!